

「子育てサークルまつり」が開催

3月4日（大宝西児童館）

市内の子育てサークルと児童館の協働による「子育てサークルまつり」が開かれました。手作りおもちゃ、お店屋さんコーナー、遊び体験などアイデアあふれる趣向を凝らした内容で、訪れた子どもたちや親子が楽しいひとときを過ごしました。



2月19日（野洲川運動公園陸上競技場）

「第43回びわこ栗東駅伝クロカンin野洲川」が開催され、県内各地から集まった78チームの選手が各部門でタイムを競いました。小学生の部では一人1kmを4人が力走。自然豊かなコースで熱い声援を受けながら、タスキが繋がられました。

タスキつないで元気に力走



2月25日（JR手原駅）

草津線の利用促進を目指し、JR草津線で運行される「SHINOBI-TRAIN」。忍者のシルエットに流線模様が施されたデザインの車体です。定期運行前の体験乗車会では、手原駅に降りた皆さんが、くりちゃんたちの歓迎を受け、写真を撮る姿が見られました。

忍者電車が手原駅に



2月25日（ビワコマイアミランド）

治田東小学校、治田西小学校の児童が琵琶湖にワタカの稚魚を放流しました。これは、栗東ロータリークラブが毎年市内の小学校に稚魚と水槽を贈呈し、行っているもの。子どもたちはワタカの飼育・放流により、琵琶湖の環境保全への理解を深めました。

大切に育てたワタカを放流



2月25日（コミュニティセンター治田東）

「退職後の人生を楽しく生きがいのあるものに」とボランティア活動などに取り組む「栗東ふぁざ〜ず倶楽部」の皆さん。今回は、藤田アニコーさんを講師に、ハンガリー風シチュー「グヤーシュ」など4種類のハンガリー料理作りに挑戦し、交流を深めました。

ハンガリー料理に挑戦



栗東駅西口に交通安全看板

2月22日（JR栗東駅）

交通安全を啓発する看板がJR栗東駅西口にあるロータリーに設置されました。草津栗東交通安全協会大宝支部が、「子どもたちに自分たちの標語として関心を持ってもらい、交通事故の抑制につながれば」と大宝小学校と栗東西中学校から交通安全標語を募集。優秀作品各1点ずつが看板に掲げられ、除幕式で交通安全の願いを込めて披露されました。



子どもたちが企画 新感覚の舞台が上演

2月18日（さくら）

コンサートやお芝居を作るプロデューサーを体験する講座「プロダクションさくら」で学んだ二人が企画した舞台が上演されました。二人はジャズコンサートと演劇が合体した新感覚の舞台「ホームズ×ジャズ」を制作。プロのアーティストにより上演され、約120人の来場者から、大きな拍手が送られました。



※詳細は、市ホームページの「平成28年度フォトニュース」をご覧ください。

国道8号 野洲栗東バイパスが起工

3月11日（大橋地域）

国道8号野洲栗東バイパスの起工式が行われました。バイパスは栗東市手原から野洲市小篠原間の片側2車線の4.7kmで、慢性的な渋滞解消が期待されています。起工式では、よし笛グループ「小町会」の演奏、葉山幼稚園の子どもたちによる歌、野村市長らによる鍬入れなどにより、道路の早期開通と工事の安全が祈願されました。

